



# 日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

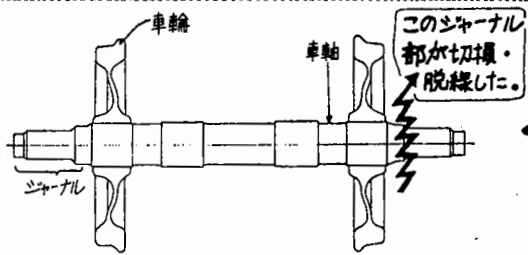
91.7.12 No.3426

## 原因不明の故障の続出!

### 手ぬき強要の 現実を変えよう

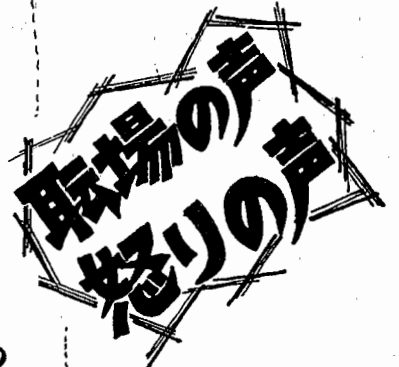
● 交換は、たび重なる合理化の強行で最悪状態といっている。特に、ユニット方式になってからは、時間的に終わらない日もしばしばある。原因不明の故障が増えているというのに、実際には手ぬきを強要しているような現実では、いつ大事故がおこっても不思議でない。自分としては、少なくとも分割・民営化以前に戻せ、ということである。

(検査種別)	検査周期(期間)の延長・廃止			延長・廃止時期
	国鉄	J	R	
全般検査	48ヶ月	→	72ヶ月	86・3
要部検査	24ヶ月	→	36ヶ月	"
台車検査	12ヶ月	→	廃止	85・3
交番検査	60日	→	90日	86・3
仕業検査	48時間	→	72時間	"



通常では考えられない故障が

● 「新検査方式」について  
当局は、団交の席でもはっきりしたことを言っていないと聞いたけど、トンデモないことだ。  
本社や支社は、「社員」の不安、切実な気持ちというか、仕事に誇りをもちたいという気持ちなんか全部踏みにじっている。そればかりか故障や事故がおこれば責任は全て現場におしつけてくる。もういい加減にして、という気持ちだ。



## やる気も、誇りも

### 踏みにじる当局!

● 当局は、検査のことなど、何ひとつ真剣に考えていないことの代表例として、大修の直管へのバックがあると思う。当時、組合の反対に「絶対できる、問題ない」と大ミエをきって外託化を強行したけど、結局、体制がない、モーターなど原因不明の故障がおきるといって中々、しかたなしに直管に戻してきた。  
とにかく、ただ人を減らせばいい、あとはそのときになって対応するという無計画、無責任がJRのやり方の特徴であると思う。

## 新検査方式「反対」



### 車両係から 一言!

● 今仕事をやっているけど、作業内容も責任の度も技術係と同じ。しかし、待遇面では全然違う。落すため

## 編修検査

### 幕張支部を取材

の試験なんかやめて、例えば五年以上、車両係を経験したら全員を技術係にするとか、考えるべきだ。今のままでは、希望も、やる気も持てないのは、俺一人じゃないと思う。

### タテ前だ けはうるさい 管理者!

● 仕業だけど、助役が作業安全のために、何々はしてはだめだと、いろいろタテ前だけは、うるさく言う。管理者は、その通りやっていたら仕事にならないことを百も承知だ。ようするに、いざという時の責任のがれ

をやっている。当局の態度には、こういうデタラメが多すぎる。

● 狭い構内に、ギンシリ車を詰めこんでいるから、入換なんかも苦労している。特に、洗い場で主に作業をしている仕業などはいつも追われている状態である。しかし、当局は、こうしたことを改善しないで、本線で事故が発生すると、すぐ「仕業はちゃんと見たのか」と偏見をもって言うてくる。JRになってから、こうした態度はひどくなった。本当にアタマにくる。

● 自民党独裁一改憲と徴兵制への道  
PKO 法案・小選挙区制法案上程  
7.28 怒りの国会  
7月28日(正午) 東京・清水谷公園(足立区) 集会後デモ



## 全加集まろう